

世界と日本の携帯電話産業 - その歴史と展望 -

2004年6月__日

駒沢花子

1 序論

2 携帯電話産業の動向

- 世界の携帯電話市場の流れ
世界市場の動き（欧米を中心としたキャリアや携帯電話端末 端末メーカーの市場動向）
成長の著しいアジア市場（中国市場を中心とした携帯電話の普及や料金 サービスの状況）
- 国内の携帯電話市場の発展
キャリア メーカーの市場の流れ
通信技術の変遷（第1世代から2.5Gまで）
- ケータイ インターネット
普及の背景と問題点（CTMLを選択した1モードを例に）
ケータイ インターネットで広がる世界（メール）
先進企業に学ぶモバイル活用事例（ノタヤオンラインなど）

3 ノキアとNTTドコモ

- 携帯電話で世界を席巻するノキア（予）
創業から世界最大の携帯電話メーカーになるまで
現在のノキアと今後の戦略
- モバイル市場をリードするドコモ
NTTドコモの誕生と成長の軌跡
ドコモの戦略と未来 — 2004年

4 携帯電話産業の今後の展望

- 携帯電話の最新技術
次世代携帯電話の特徴であるGPSとUIM ユニファイト メノセーノクの台頭
次世代携帯電話におけるビジネスチャンス
次世代携帯電話が引き起こす問題（スパムメール）
2G → 3G
静 態 for 100% の一元管理
オ 、 、
- 各社の次世代戦略
ドコモ KDDI ホータフォンの計画と現状
- オープン化で激変する携帯電話の業界地図
携帯電話番号のホータブル化
ISPのオープン化で注目される「MVNO」
通信料金のオープン化（ハケット定額制）
- 第4世代携帯電話

5 結論